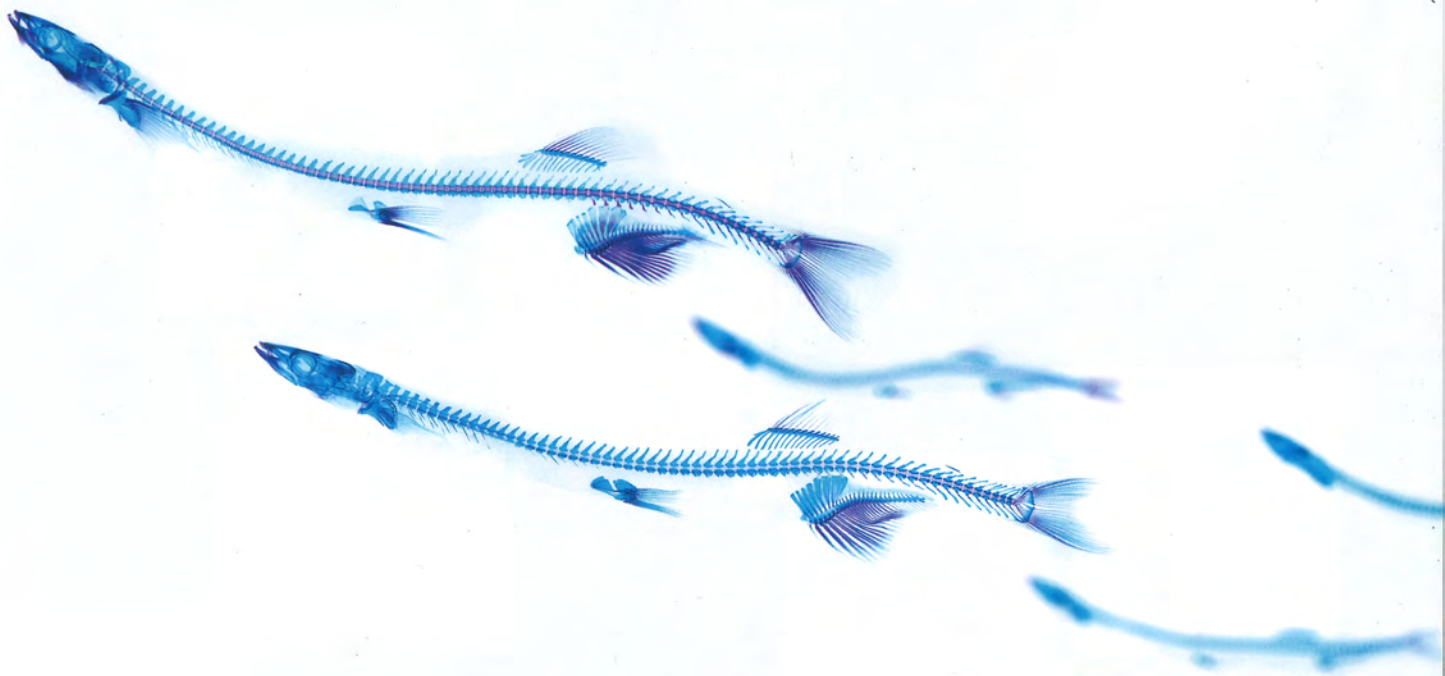


新世界  
『透明標本』展

透かしてみたら

世界が変わった。



2017.7.22(土) → 8.20(日)

高知県立美術館 県民ギャラリー

開場時間 | 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

入場料 | 一般1,000円(前売800円)・高校生以下500円(前売400円)・3歳未満無料

前売券発売所 | 高新プレイガイド、高知大丸プレイガイド、県立美術館ミュージアムショップ、こうち生活協同組合(コープよしだ、コープかもべ)、サニーマート(一部店舗除く)  
フジグラン(高知・葛島・野市)、県庁生協売店、チケット土佐、金高堂(本店のみ)、ローソンチケット(Lコード61325)、セブンチケット(<http://7ticket.jp>)

主催 / 高知新聞社、RKC高知放送

協力 / 宮地電機 協賛 / 現代企業社

【お問い合わせ】高知新聞企業 事業企画部 TEL 088-825-4328 ※平日9:30~17:30

ようこそ、美しくも不思議な新世界へ。

「標本」という印象からはあまりにもかけ離れた美しさは、まるで鉱物によって形作られたかのよう。たんぱく質を酵素により分解し、肉質を透明に、そして硬骨を赤紫、軟骨を青色に染色をするという骨格研究の手法をベースとし、“本物の生物標本”でありながら「命」をより身近に感じる“造形作品”としての魅力も合わせもつ「透明標本」。学術標本としてだけでなく、気軽に感じられるサイエンスの入り口として、芸術やアート作品として、または哲学の扉として、今までにない新しい形で展示します。

Hippocampus kuda

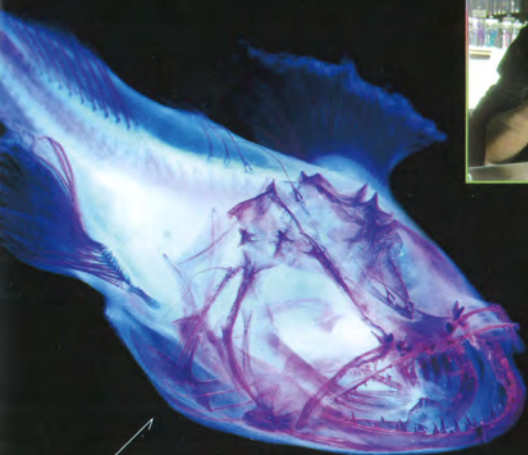
黒海马(クロウミウマ)



## TOMITA IORI

透明標本作家: 富田 伊織 とみだ いおり

1983年生まれ。北里大学水産学部水産生物科学科卒。同学部在籍中に、研究用の透明骨格標本に魅せられ独自に制作を開始。卒業後上京、一般企業に就職するも岩手県に戻り、漁師見習いをしながら透明標本制作を続ける。2008年5月、透明標本作家として活動開始。その独特の世界観で脚光を集めたのち、現在に至る。昨今では写真集出版や講演会など、透明標本をテーマに活動の場を広げ、日本国内はもちろん、世界中で注目を集めている。



Lophiidae sp.

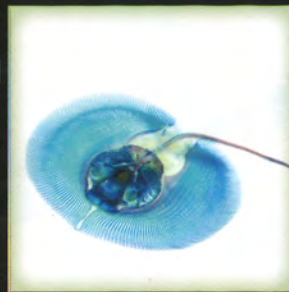
鮫(アンコウ)

Rhacophorus schlegelii

シュレーゲルアオガエル

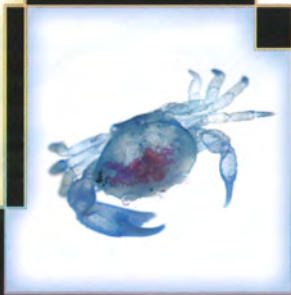
Potamotrygon motoro

モトロ



Pelodiscus sinensis

亀(スッポン)



Brachyura sp.

蟹(カニ類)



Chamaeleo jacksonii

ジャクソンカメレオン

Rhabdophis tigrinus

山椒蛇(ヤマカガシ)



## 関連イベント

関連イベントのお知らせを高知新聞企業HPにて随時更新中!  
http://www.kochi-sk.co.jp/toumei/



## 新世界『透明標本』展 × 宮地電機

照明の美しさ、楽しさを追求する地元企業：宮地電機が、全国初となる富田伊織氏による「透明標本」の単独展開催に賛同し、アートコーナーを美しくライトアップします。

## 写真撮影OK

会期中会場内は「写真」撮影可能!カメラをお忘れなく。

※撮影した写真を商用として利用することは固く禁止致します。  
※フラッシュ撮影はお控えください。